

事務事業評価シート

(H.29)No.	4355	(H.28)No.	4355
-----------	------	-----------	------

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(公園施設長寿命化)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	田中 悟	

会計区分		事業コード	412301
一般会計		(中事業名) ※予算書事業名	
款	土木費	社会資本整備総合交付金事業(公園施設長寿化)	
項	都市計画費	(小事業名)	
目	公園管理費	社会資本整備総合交付金事業(公園施設長寿化)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施策	3	公園・緑地
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
住民が、美しい自然に包まれ、憩いと潤いのある、健康に暮らしていける空間づくりをめざします。
事業内容
市内165箇所の公園については、H22～H25年度に施設点検の結果に基づき、93公園、332箇所の施設を更新してきたところですが、H28年3月に公園施設長寿命化計画を策定しましたので、この計画に基づいてH28年度から市内74公園、114箇所の施設の更新を図り、長寿命化並びに修繕にかかるコスト縮減に努めながら、安全・安心の確保に努めます。 さらに長寿命化計画の延伸を行いH31年度以降も引き続き老朽化対策を進めます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)	設点検の結果に基づき、93公園、332箇所の施設を更新してきたところですが、H28年3月に公園施設長寿命化計画を策定しましたので、この計画に基づいてH28年度から市内74公園、114箇所の施設の更新を図り、長寿命化並びに修繕にかかるコスト縮減に努めながら、安全・安心の確保に努めます。 さらに長寿命化計画の延伸を行いH31年度以降も引き続き老朽化対策を進めます。		
主な事業の実績・計画	・公園施設長寿命化 補修工事費 20,246千円 15公園 19施設	・公園施設長寿命化 補修工事費 35,020千円 24公園 41施設	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
			・公園施設長寿命化補修工事費 35公園 54施設	・公園施設長寿命化補修工事費	・公園施設長寿命化補修工事費

		H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
		H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費			20,246千円		35,020千円	30,900千円	31,851千円	32,252千円
内訳 (千円)	国・県支出金		10,000		17,500	15,450	15,900	16,100
	地方債		10,200		17,500	15,400	15,900	16,100
	その他()							
	一般財源	0	46	0	20	50	51	52
人工数	職員		0.60人		0.60人	0.60人	0.60人	0.60人
	臨時職員等		0.25人		0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
②概算人件費		0千円	4,925千円	0千円	4,925千円	4,925千円	4,925千円	4,925千円
①+②総事業費		0千円	25,171千円	0千円	39,945千円	35,825千円	36,776千円	37,177千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など) 公園施設長寿命化計画を平成28年3月に策定し、その計画推進を図るため、平成28年度より本事業を実施しています。適切な遊具管理を行い、憩いと遊びの空間を守ります。
--

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等) H28年度からH30年度にかけ、公園施設長寿命化計画に基づき社会資本整備総合交付金を活用して、市内74公園、114箇所の施設の更新を図り、長寿命化並びに修繕にかかるコスト縮減に努めながら、安全・安心の確保に努めます。 さらにH31年度からは年々進行する公園施設の老朽化対策のため長寿命化計画の延伸を行い事業の継続を図ります。	6. 事務事業の取組に関する市の計画